地質ニュース

第610号 2005年6月

口 絵
モンゴルのアマゾナイト花崗岩とオンゴナイト
フッ素に富む国, モンゴル:オンゴナイトを訪ねて 石原 舜三・6
検証:平成7年兵庫県南部地震による野島断層の変位量-北淡町野島蟇浦の場合
標準250mメッシュ-レイヤー系を用いた地熱資源評価の事例研究(その2):
20万分の1地勢図「大分」地域の簡易3次元的資源評価 茂野 博・22
プーケット島における津波ワークショップと津波警報発令 大久保泰邦・33
ウェブを利用した地質入門 高橋 裕平・39
骨化石観察におけるX線CTの有用性
-恐竜Stegosaurusの皮膚装甲の内部構造を例として-
地質標本データベースの現状と今後の展開
-RIO-DBと標本カタログによる標本情報の公開 奥山 康子・兼子 尚知
松江千佐世·坂野 靖行·利光 誠一·青木 正博·50
地質標本館だより No.74 ····································
地質情報展
編集後記

表 紙

アマゾナイト花崗岩の採石場露頭 Uondon MAJIG-SUREN:アマゾナイトは緑色のカリ長石で、ブラジルの 先カンブリア紀の花崗岩質ペグマタイトに多産するが、花崗岩の造岩鉱物として産するものはモンゴルで著名である。写真はモンゴル中央部 (ウランバートル西方直距離115km)にある初期中生代のJanchivlan岩体 (220Ma, K-Ar)のAvdrant採石場で、囚人により採石されているものである。チタン鉄鉱系に属し著しく結晶分化が進んだ花崗岩。 (写真と文:石原 舜三)

産業技術総合研究所 地質調査総合センター

Geological Survey of Japan / AIST

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 Tel. 029-861-3754 Fax. 029-861-3746

http://www.gsj.jp/